

総務委員会

「令和5年度 札幌市文教施策に関する要望書」意見交換会

日時: 令和4年12月23日(金)9時45分～10時15分
場所: STV北2条ビル6階 A・B会議室

【授業・学習に関して】 吉田 小百合 (豊平区PTA連合会)

札幌市として冬のスポーツは、スキーが中心になると思いますが、スキー以外にスケート、スノーホッケー、歩くスキーなどの冬季のスポーツや、雪合戦、雪像作りなど地域や学年に応じた雪に親しむ遊びなども取り入れることに対するお考えをお聞かせください。

＜札幌市教育委員会 長谷川学校教育部長よりご回答＞

本市では、札幌らしい特色ある学校教育の一つとして「雪国札幌を考える【雪】」をテーマにした教育を推進しております。全ての学校で、雪に親しみ、雪と共生しようとする心を培う教育活動として、学習指導要領に基づき、自然との関わりの深い雪遊び、氷上遊び、スキー、スケートなど、学校や地域の実態に応じて取り組んでおり、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育てております。

【不登校・いじめに関して】 森脇 由佳 (手稲区PTA連合会)

スマートフォンが子どもたちの間にも急速に普及し、メールやインターネットの利用増加に伴い「ネット上のいじめ」という新しい形のいじめ問題が生じています。

「ネット上のいじめ」に対する今後の対策などお聞かせください。

また、各校に設置されている「学校いじめ対策組織」の活動状況と「いじめ対応マニュアル」の内容などをお聞かせください。

＜札幌市教育委員会 廣川児童生徒担当部長よりご回答＞

・ネット上のいじめに対する対策について

専門業者によるネットパトロールを実施してインターネット上の誹謗中傷や仲間外しなどの把握に努めるとともに、子どもが安全にインターネット等を利用することができるよう、インターネットの基礎知識とネットトラブルに遭わないための対策等に関する児童生徒及び保護者向けの情報モラル教材を作成し、各学校における情報モラル教育を推進しております。今後もこうした取組を継続し、ネ

いじめの未然防止や早期発見に努めてまいります。

また、SNS 等を介した誹謗中傷等は表面化しづらく、学校だけでは認知することが難しいケースも増えてきているため、問題の早期発見に当っては保護者の皆様との連携も大変重要と考えておりますので、気になることがあれば、遠慮なく学校に御相談ください。

・「学校いじめ対策組織」及び「いじめ対応マニュアル」について

各学校においては、いじめ対応のマニュアルに当たる「学校いじめ基本方針」を策定し、いじめの防止、早期発見、対処の取組や対応策の方針を示しております。

「学校いじめ対策組織」は、いじめの問題に実効的に対応するために常設しているものであり、いじめの防止や早期発見、対処の取組の中核を担っております。具体的には、子どもが互いに認め合う学級・学年意識の醸成に向けた取組など、いじめが起きにくい・いじめを許さない環境づくりを進めるとともに、各種アンケート調査や教育相談活動による、いじめの早期発見と、いじめの解消に向けた対処の方針を検討し組織的に対応を進めるなどの取組を行っています。

今後も、学校、保護者の方々、地域の方々为一体となって、子どもが安心して学校生活を送ることができる環境づくりを進めてまいりたいと考えておりますので、ぜひとも皆様のお力添えをお願いいたします。

【学校設備に関して】 永田 ふみ（西区 PTA 連合会）

限られた予算と学校設備の課題の中、暑さ対策にご配慮いただき感謝いたします。

全国の 20 政令指定都市の中で最も公立学校施設の空調(冷房)設備率が低い状況ですが、国に対する働きかけなどをお聞かせください。

<札幌市教育委員会 池田学校施設担当部長よりご回答>

空調を設置するための国の補助制度は、全国一律の基準のものが既にありますが、国の補助制度を活用してもなお設置経費は高額となります。

そのため教育委員会では、学校の暑さ対策として、移動式エアコンや窓用エアコン等を各学校の状況に応じて、普通教室や保健室に設置を進めておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

【教科書・教材に関して】 榊澤 智代（東区 PTA 連合会）

教科書・教材等の軽量化にご理解とご配慮いただき感謝申し上げます。

紙の教科書から電磁的記録である教材学習者用デジタル教科書の活用に向けた取り組みと進捗状況、問題点などをお聞かせください。

<札幌市教育委員会 長谷川学校教育部長よりご回答>

今年度は、文部科学省の「令和4年度学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業」において、本市の小学校5・6年生及び中学校1～3年生全員に英語、さらに約9割の学校の児童生徒に英語以外の1教科の学習者用デジタル教科書が付与され、教科書と併用した検証が始まっております。現在、文部科学省では、障害のある児童生徒や外国人児童生徒への対応、健康

面への配慮、教師の指導力向上等、全国規模での実証的な研究を通じた改善や効果的な活用の検討を行っております。今後は、本市でもその検証結果を踏まえて、児童生徒の学びの充実に取り組んでまいります。

札幌市 PTA 協議会総務委員会 青山総務委員長より

この度は要望書の回答書、手交式並びに意見交換会の機会をいただきました事、心より感謝申し上げます。

今回の要望書も去年の12月にPTAの会員の皆さまから寄せられた2,119件の要望をお預かりし、総務委員会にて特に多く寄せられたもの、重要性の高いものを、精査取りまとめをさせていただきました。

また、今回から方法と様式についても見直しを行い、従来の流れを踏襲した要望書の他に、要望書への記載に至らなかった多くの声をお届けしたく意見書として取りまとめました。

意見書につきましては、特段回答を求めるものではありませんが、要望書同様に一人ひとりの保護者の声としてお留め置きくださいますよう重ねてお願い申し上げます。

そして、札幌市の教育行政の歴史と保護者の要望の変遷を考えると、目指す所と目標は、同じだと感じました。教育委員会の皆さまも仕事を終え家庭に戻ると、私たちと同じ一人の保護者となりPTAの仲間となります。

私たち札幌市 PTA 協議会は、札幌市教育委員会の皆さまと手を携え、未来ある子どもたちの学びの環境の向上と、子どもたち一人ひとりが、楽しく充実した学校生活が実感できるよう、これからも力を合わせて参りたいと思います。

本日は、誠にありがとうございました。

札幌市 PTA 協議会 中野会長より

大変お忙しい中、この回答書を例年作っていただいておりますが今年は様式を変えたという事で、教育委員会の皆さまは、その辺も苦慮されたのかなと思いつつも回答書をいただきまして、お礼を申し上げます。

毎朝の小学校の前で見守りでも、明日から冬休みという事もあり私の家の向かいに小学校があって道路を挟んで中学校がり、あちらから中学生が、こちらから小学生が歩いていきますが、子どもたち皆が、明日からのクリスマスに正月に冬休みという事で楽しそうに登校している姿が印象的でした。

今回の要望書ですが、委員長の方から 2,000 件を超える要望と言う話がありましたが、実は 2,000 件に至るまでに学校と区の方で篩にかけておりまして、類似案件や個人の要望だろうと言うものについては、篩い落とした形で 2,000 件残ると言うことになります。大変多くの要望を受けた上での要望書という事で今回もまとめさせていただきました。先ほど委員長からもありました様式を変えたお話ですが、例年 20 前後の要望を上げさせてもらっておりますが、そこを更に我々 PTA が今何を教育行政に求めるのかを絞ってみようと言うところから始まりました。ただ今回やってみて思ったのですが、やはり 2,000 件もあると、ある程度固まった形の大きな数の要望と言うものが、やはり要望書に上げなきゃいけないという事になります。そうなると例年と同じような要望書の内容になってしまうと、且つそれに対しての回答書の内容も、やはり例年の文言と似たようなものになるだろうと、これ

は仕方ないなと思うのですが、今年については回答の中でも何年度までにとかないう数字が入っている事に感激しております。

我々、総務委員会、我々PTA 協議会としては、回答を求めませんが意見書の方をよく読んでいただければいいなと思っています。要望の数としては少数だったりしますが、その中には本質を掴んでいる要望が入っていると感じておりますので、どうかよろしくお願いします。

今日は、総務委員 9 人来ています。10 区あるうちの 9 区と言うことで、実はこの意見交換会については我々重要視しております。やり取りについては、どうしても行政と協議会という事で台本作ってシナリオ作ってとなりますが、このように会って顔を突き合わせて、こういうやり取りができるというのが大切だなと思っていますので、来年度以降も是非続けていただければと思っています。

最後になりますが、委員長からもお話ありましたけども我々PTA 協議会と教育委員会は、子どもたちの教育と健やかな成長のために、同じ方向に向いていないといけないし二人三脚でやりましようと言う気持ちでいっぱいです。そのためにも要望書と回答式は来年以降も充実した形で続いていくことを切に願っております。

本日は、ありがとうございます。